

浴 研 究 第 177 号
平成 31 年 2 月 5 日

認知症介護指導者各位

社会福祉法人浴風会
認知症介護研究・研修東京センター
センター長 山口晴保

研修会のご案内

初春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度当センターでは、平成 30 年度 長寿医療研究開発費「認知症ケアレジストリの研究成果の利活用促進に関する調査」研究費により、「認知症ケアエキスパートのための介護過程実践研修～BPSD の理解とケアに客観評価を活かす～」を実施する運びとなりました。つきましては、同封の実施要領を参照の上、受講申込書にて申し込みをいただきたくお願い申し上げます。

ご多用のところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

認知症介護研究・研修東京センター
担当：中村
TEL: 03-3334-2173
Mail: nakamura4851@dcnet.gr.jp

認知症ケアエキスパートのための介護過程実践研修

～BPSD の理解とケアに客観評価を活かす～

実施要領

【趣旨】本研修は、より質の高い認知症ケアを目指す人のために、最新の評価尺度を用いた客観的な評価と、記述データを用いた質的な評価をどのように個別ケアに生かしていけばよいかを学ぶ研修です。

【日時】2019年3月25日（月）10:00～15:40

【場所】認知症介護研究・研修東京センター 2階 大会議室

【対象】入居系施設・事業所において認知症介護にかかわる専門職の方 20名程度

*本研修で得られた成果について標記研究に活用することに同意の得られる方

【受講料】無料

【プログラム】

時間	プログラム	担当
10:00～10:15	はじめに	事務局
10:15～11:20	BPSD の介護過程と形成的評価	中村考一
11:30～12:30	認知症の最新知識と BPSD の評価	山口晴保
休憩 40分		
13:10～14:20	BPSD の理解とケアにおける評価尺度の活用方法	中村考一
14:30～15:30	実践事例報告 20分×2名 質疑応答 20分	江藤渉氏 小椋真吾氏
15:30～15:40	まとめ	

【申し込み方法】裏面の申し込み用紙にて申し込みください。

なお、受講決定はメールにてお知らせします。

【その他】

- ・本研修は、平成 30 年度 長寿医療研究開発費「認知症ケアレジストリの研究成果の利活用促進に関する調査」研究費によって実施します。
- ・演習において PC を使いますので、使い慣れた PC がある場合はご持参ください（WiFi 接続可能なもの）。
- ・参加者ごとに現に BPSD が生じている自施設・事業所の認知症の人 1 名の検討をしますので、要介護度・生年月日・入居日・認知症高齢者の日常生活自立度・障害高齢者の日常生活自立度などがわかるサマリーをお持ちください。

(本研修で扱う BPSD)食事中の BPSD 全般、暴力・暴言、介護への抵抗、大声をあげる・机をたたく等、無気力で低活動、もの盗られ妄想、収集、焦燥・繰り返し など

- ・認知症ケア専門士単位申請予定（3単位）*専門士証をお持ちください。